

JST 創発的研究支援事業 自発的な融合の場

第2回「材料への新規解析・計測手法の適用を目指した融合の場」(材料系融合の場)
プログラム

2025年2月4日版

*本プログラムは予告なく変更される場合がありますので、ご了承ください。

プログラム (予定)

● 3月7日 (金)

- ~12:45 高崎駅集合、チャーターバスでQST 高崎量子技術基盤研究所へ
- 13:00-15:00 QST 高崎量子技術基盤研究所 (<https://www.qst.go.jp/site/taka/>) 施設見学
- 15:00~ 高崎研出発
- ~14:30 (見学者以外) 高崎駅集合、チャーターバスで移動
- ~16:00 会場到着、チェックイン
- 16:30-16:40 開会挨拶、オリエンテーション
- 16:40-17:30 セッション1 (基調講演/招待講演)
- 18:00-19:30 夕食 (+各参加者自己紹介)
- 19:30-21:00 ポスターセッション1
- 21:00-23:00 懇親会1

● 3月8日 (土)

- 9:00-11:55 セッション2 (基調講演/招待講演)
- 11:55-12:00 集合写真
- 12:00-13:00 昼休み (昼食:仕出し弁当)
- 13:00-15:30 セッション3 (ランプセッション)「研究の面白さを伝える」
(基調講演、グループディスカッション)
- 15:30-18:00 ショートエクスカージョン:石段街散策・温泉
- 18:00-19:30 夕食 (+各参加者自己紹介)
- 19:30-21:00 ポスターセッション2
- 21:00-23:00 懇親会2

● 3月9日 (日)

- 9:00-11:00 セッション4 (基調講演/招待講演、グループディスカッション)
- 11:00-11:20 閉会挨拶
- 11:30~ チャーターバス出発
- ~12:30 JR 高崎駅到着、解散

基調講演者・招待講演者一覧（敬称略）・講演タイトル（仮）

基調講演者	岩佐 義宏	理化学研究所 創発物性科学研究センター 「ナノマテリアル・デバイス」
	中山 智弘	JST/CRDS 「TBD」
	山内 美穂	九州大学 先導物質化学研究所 「無機物理化学研究室から無機物性化学研究室へ」
招待講演者	石綿 整	量子科学技術研究開発機構 量子生命科学研究所 「意志と量子でカタチにする物質と生命の境界線」
	三浦 正志	成蹊大学 理工学部 理工学科 「本当に役立つ超伝導材料を目指して」
	打田 正輝	東京工業大学 理学院物理学系 「ワイルドポイントに由来した磁気輸送現象の開拓」
	大池 広志	物質・材料研究機構 主任研究員 「熱パルスによる準安定相の生成と物性制御」
	中村 伊南沙	佐賀大学 理工学部 数理・情報部門 「グラフの変形過程をトポロジーを用いてとらえる手法について」
	溝尻 瑞枝	長岡技術科学大学 大学院工学研究科 「フェムト秒レーザーパルス誘起光熱反応を利用した金属微細析出過渡現象解明とその応用」
	松崎 賢寿	大阪大学 工学研究科 附属フューチャーイノベーションセンター 「広義のソフトマターにおける「構造と物性」の光計測」

グループディスカッションのテーマ（予定）

数名のグループに分かれて下記テーマについて話し合い、最後にグループの代表者に議論した内容を紹介していただきます。なお、下記テーマは一例であり、具体的なテーマについては後ほどアンケート等によって決定いたします。

- 【テーマ例】 「連携研究、異分野融合、基礎と先端の架け橋」
「改善すべき制度・研究環境」
「失敗・挫折から学ぶ」
「私の研究キャリアのこれまで、これから」